

芦屋港活性化における民間活力導入に関するサウンディング型市場調査

【芦屋町】 10月21日、22日、24日対面又はオンラインにて

芦屋町は「芦屋港活性化における民間活力導入に関するサウンディング型市場調査」の実施要領を公表した。

芦屋港は福岡県が管理する地方港湾で、平成30年度に策定された「芦屋港活性化基本計画」をもとに海を活かした観光まちづくりの拠点として整備が進められている。

今回のサウンディング型市場調査は、低利用もしくは未利用状況が続いている港湾施設の上屋、野積場及び緑地について、民間活力の導入による一体的な整備運営を実現するため、今後の事業検討に反映することを目的に実施される。

調査内容は、1. 本事業への参画意向、2. 各対象施設に導入すべき機能・規模、3. 事業スキーム（手法、範囲、期間、費用分担等）、4. 事業費に関する事項、5. トライアル・サウンディング（暫定的な利活用）の実施希望有無及び想定する内容、6. その他、町への要望等。

調査日時は、令和7年10月21日（火）、22日（水）、24日（金）の3日間で芦屋町役場（対面）またはオンライン（本調査申込時に選択可）にて一対一の個別対話（非公開）。サウンディングの参加を希望する法人等の方は、専用申込フォームより事前申込が必要で、期限は令和7年10月14日（火）17時まで。

[「芦屋港活性化における民間活力導入に関するサウンディング型市場調査」実施要領](#)